

年 月 日

横浜市立大学附属市民総合医療センター 皮膚科 で
皮膚リンパ腫の治療を受けた患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

皮膚リンパ腫臨床統計調査研究

【研究の目的】

皮膚リンパ腫は多数の疾患単位よりなり希少な疾患群であるだけでなく、民族間や人種間で疾患単位の構成は大きく異なっています。しかし、わが国においてはその基礎となるデータが不足しており、これまではわが国での発症症例数すら把握されていない状況でした。本調査研究は日本皮膚悪性腫瘍学会が主体となって全国レベルでの調査を実施するもので、これまで得られたデータから欧米などとの発症頻度に関する相違点が明らかになりつつあります。また、新規治療法の開発を考えるうえでも患者数や主要な年齢分布を知っておくことは重要です。

毎年継続的に全国レベルで皮膚リンパ腫の患者数を収集し、データとして蓄積することで疫学データの解析が可能になります。これによってわが国での皮膚

リンパ腫患者の疫学的な特徴を明らかにできます。

【研究の方法】

前年に皮膚リンパ腫で当院皮膚科を受診された患者さんの診療録から、病型、性別、年齢、病期、選択した治療法、治療効果、転帰などを抜き出し、登録します。全国規模でデータを収集した後、統計学的な解析を行います。なお、患者さん個人が同定できる情報は登録しません。

【研究期間】

2023年01月26日 ~ 2030年12月31日

【対象となる患者さん】

2022年1月1日から2028年12月31日までに、横浜市立大学附属市民総合医療センター皮膚科を受診された皮膚リンパ腫の患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

上記【研究の方法】で記載された通りです。

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

代表研究機関

鹿児島大学病院 皮膚科 助教 川平尚生

共同研究機関

日本皮膚科学会認定皮膚科研修施設（約650施設。毎年数施設変更があります）

【当院の研究責任者】

横浜市立大学附属市民総合医療センター 皮膚科 金岡美和

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科 川平尚生

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 橋口 照人

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野の研究費（使途特定寄附金）及び日本皮膚悪性腫瘍学会の研究費で実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒232-0024

神奈川県横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 皮膚科

講師 金岡 美和

電話 045-261-5656